

## インターナショナル スクール オブ ロンドン (International School of London)

インターナショナル・スクール・オブ・ロンドン（以下 ISL）は、1972 年に創立された私立学校です。当校は三段階にわたるインターナショナル・バカロリアル・プログラムに沿って、幼稚部、小学部、中・高等学部を通した一貫教育を行い、ロンドンに住む、国際的な家族のニーズに答えています。また、カリキュラムを通して、生徒個々の社会的な面における能力を最大限に高めることを目的としています。本校の生徒の出身は世界各国多岐にわたり、他国の価値観を理解し、認め合う姿勢が求められますので、国際感覚を身に着けるのに適した環境だといえます。また、当校はインターナショナル・スクール議会、IB ワールドスクールに公認されています。

### ➤ 設備

ISL は西ロンドン（チズウィック Chiswick/イーリング Ealing/アクトン Acton 付近）に位置する教育機関です。近年改装された教室のほか、マルチメディア施設、コンピューター管理下にある図書室、室内運動ホール、ステージ、バスケットボールコートなどの設備が整っています。また、隣接するガナーズベリー公園(Gunnersbury Park)ではサッカーや陸上競技の練習が行われています。ブレントフォードファウンテン レジャーセンターにも近く、スイミングプールやその他の施設を使うこともできます。

### ➤ カリキュラム（全教科課程）

ISL はインターナショナルバカロリアル（IB；国際教育）のカリキュラムに従った教育を行っています。カリキュラムは幼稚部、小学部にあたるプライマリーイヤーズプログラム（PYP）、中学部にあたるミドルイヤーズプログラム（MYP）、高等部にあたる IB ディプロマ（IBD）の三つに大きく分かれています。これらのプログラムは知的に高い学問だけでなく、国際理解と責任感のある社会人を育てるという ISL の理想に合わせてデザインされたものです。ロンドンというコスモポリタン（国際）都市に位置することもあり、私達は校内での文化的な違いのよさを認め合うように積極的に働きかけ、また地域社会との交流も奨励しています。

#### **幼・小学部（3～10 歳）－IB プライマリーイヤーズプログラム（PYP）**

児童を主体とした調べ学習に基づいたカリキュラムで、学習、発達概念、知識、技能、態度、活動に特に焦点をあてています。

#### **中学部（11～15 歳）－IB ミドルイヤーズプログラム（MYP）**

国際的な視点から組まれたカリキュラムです。国際社会の一員としての自覚を育み、生涯学習能力を育成し、学問的な知識を身につけるだけでなく、身近なところで絶えず変化している世界に適応し、かつ挑戦するのに備えるプログラムです。

## **IB ディプロマ：高等部 (16～18 歳) –IB ディプロマ (IBD)**

本校 ISL は 1975 年から当コースを提供しています。世界中の大学に入学資格として承認されている、二年間のコースです。バランスの取れた教育を提供し国際理解を促進することを目的としています。

### **母国語の授業**

母国語の授業は当校のカリキュラムに組み込まれ、幼稚部を除いた全ての学年で学習することができます。現在本校で教えられている言語には、アラビア語、チェコ語、デンマーク語、オランダ語、フィンランド語、フランス語、ドイツ語、ヒンディー語、イタリア語、日本語、ノルウェー語、ポーランド語、ポルトガル語、ロシア語、スペイン語、スウェーデン語、トルコ語、ウルドゥー語などがあります。

### **第二言語としての英語の授業**

母国語の授業以外は全て英語で行われますが、それに対する支援は全ての学年を通して受けられるようになっており、カリキュラムに正規の授業として組み込まれています。

### **➤ 課外活動**

ISL の生徒は学年にかかわらず、広範囲にわたる課外活動に参加しています。幼・小学部の活動として、園芸、年鑑作成、合唱、サッカーがあり、それに加え、ピアノ、ドラム、バイオリン、ダンス、体操、空手などのレッスンを受けることができます。中学・高等部の活動としては、討論、年鑑作成、演劇、インターナショナル・イヴニングショー、学校新聞、合唱、写真、チェスなどがあり、その他にも学期によってさまざまな活動が組み込まれています。また、2月には一週間のスキー旅行があります。それ以外にも、学校だけでなく近くのスポーツセンターや公園の施設を使用して、昼休みや放課後に様々なスポーツがアレンジされています。そして、インターナショナル・スクール・トーナメント協会を通じた対校試合が数多く行われています。

研修会、観劇、修学小旅行などの計画は当校の学習プログラムに欠かせず、この計画に参加することは、クラスでの学習を豊かなものにするのに役立っています。ロンドンという様々な知的資源に溢れた場所は、学校の国際性にもふさわしいといえます。